

平成 27 年度
第 5 期中原区区民会議 第 7 回運営部会

日時 平成 28 年 2 月 19 日 (金) 9:30～
場所 中原区役所 5 階 501 会議室

第5期中原区区民会議 第7回運営部会会議録

- 1 開催日時：平成28年2月19日（金）9:30～11:20
- 2 場所：中原区役所5階505会議室
- 3 出席者：板倉部会長、橋本副部会長、反町委員、成田委員、仁上委員、萩原委員【委員6名】
（欠席者 中森委員）
（事務局）小野副区長、鈴木企画課長、江口係長、西山職員【企画課】、岩下氏【コンサルタント（株カイト）1名】

4 議題等

・会議録確認委員の選任

・議題

- (1) 第5期中原区区民会議報告書について
- (2) 第5期中原区区民会議市民報告会について
- (3) 第8回中原区区民会議について

5 傍聴者 なし

6 会議内容

・会議録確認委員の選任

会議録確認委員の選任について、前回から引き続き、名簿順で成田委員を選任。

・第5期中原区区民会議報告書について

資料1「第5期中原区区民会議報告書 構成及び目次案」に基づき、事務局から第5期報告書の目次と構成等について説明がなされた。

【意見交換】

反町委員 担当させていただいている広報大使の件については、現在交渉しているところで、できるだけいい形で進めさせていただきたいと考えている。

成田委員 「なかはら一斉クリーンアップ大作戦」などの取組は、写真なども一緒に掲載し、取組状況を掲載してもらおうと、丁寧な報告となるのではないかと思います。

仁上委員 2つのテーマとも、とてもよくまとまったと思う。私自身、1つ目のテーマについての課題調査部会に参加することによって、ごみに関する課題について関心を持って取り組むことができたと思う。今まで見過ごしてきた街中でのごみの集積所や、またごみが散乱している箇所が日常的に目に留まるようになって、数年前よりもはるかに意識し気づくことが多くなったと思う。街全体もきれいになってきて意識が高まってきているように感じるが多くなり、これを機に、街がきれいになって欲しい。

また、2つ目の自転車に係るテーマに関しては、田中委員が、地域の小学校での集まりやいこいの家での自主講座に、中原警察署の署員を招いて自転車のマナーの教室を企画し、開催した。また、松本委員が区社協として、住吉地区社協の高齢者福祉部会で交通安全講習会を実施する予定であり、こちらも2度目の開催である。徐々に街なかや活動団体にこういう動きがみられるようになってきたのはうれしい。委員の働きかけが成果を産んできているのではないかと。

萩原委員 報告書以外には何か作成するのか。交通マナーなどに関する資料を作成するなどの意見もあったように思う。報告書以外にも何か広報物を作成するのか、それとも報告書の中に資料として入れ込んでしまうのか。「なかはらクリーンアップ大作戦」に協力いただ

いた企業や諸団体、グループのなどのアンケート結果や日頃の取組や、成果などを内容に盛り込むとよい。当日、イベントをやったことが成果ではなく、どんな団体やグループなどが区内で活動しているかを知り、つなげていくことが目的だったと思うので、報告書に掲載して見ていただくことで、互いに知っていただけたらいいと思う。

稿本副会長 今回報告書の内容として、これまでの提案を掲載するだけの形式から取組事例まで内容に入るようにしたので、見る側、読む側も読みやすく、報告書についてより親しみをもって見ていただけるのではないか。今回特に取組事例にもいくつか取り組んだので、写真等も入れて見やすくしていただき、その取組に至った経過や、まちの中での取組事例なども盛り込めればよい。

ページ数は32ページだがこれまでと同じボリュームだろうか。配布場所なども活用を考えていくためにも工夫していく必要がある。

板倉部会長 区民会議で審議されたテーマや課題に連動して、区内の団体などが活動した事例を掲載してもよいのではないか。

萩原委員 アンケート内容の掲載や、「なかはらクリーンアップ大作戦」の参加団体の取組がそれになるのではないか。

板倉部会長 写真もあればよいが難しいか。

萩原委員 「なかはらクリーンアップ大作戦」の団体の写真はあるのではないか。

板倉部会長 申し送り事項というべきか、検討しよう、取り組もうと思ったが実現や検討に至らなかった事項については、取り上げられるか。

成田委員 後半、特に2つ目のテーマについては、どうしても時間の制約があり、少し消化不良感がある。検討事項として残さないと、また0から検討を始めることになってしまう。今後の検討事項として報告書に残していく必要がある。

萩原委員 資料1「第5期中原区区民会議報告書 構成及び目次案」の22ページから25ページの記載案の「参考にした他都市の事例」や「提案に至らなかった検討内容」はこれまでの区民会議の報告書にも記載していた内容か。この取り上げ方はよいと思う。

ただ「自転車安全運転者証」がここに掲載されているのは少し残念だ。

事務局 第4期の報告書では、提案に至らなかったものについては、特段「報告書」に掲載していない。

第5期の中間報告書では、事例や提案に至らなかった事項を掲載していこうという御意見を踏まえ、12ページで区内外の取組事例を紹介し、20ページでは最終的に提案に至らなかった事例等も取り上げた。

同様に、2つ目のテーマの検討の際にも、できることから順番に取り組んでいくという視点から、すぐに取り組むことが難しいが検討した事項について、検討経過を掲載していくという御意見があったため、報告書の掲載内容案に掲載させていただいた。

萩原委員 このあたりが申し送り事項ではないか。

仁上委員 この冊子は全部で何部、発行されるのか。

事務局 報告書は500部、内容を抜粋した概要版は、町会・自治会の回覧用も含めるため、8,500部を発行予定である。

仁上委員 何らかの形で、区民の皆さんの目に触れるようにして欲しい。私もこういった取組について、自分の所属団体のメンバーには、折に触れて説明したい。少しでも多くの区民に知ってもらうことが区民会議のあり方だと思う。

板倉部会長 委員から自己申請してもらわないと、団体の取組実践に関する情報は得られにくい。

事務局 委員から御自分の団体や活動の中で取り組んだもので、御報告いただいた内容については、会議で紹介させていただいている。例えば今回、長尾委員の所属する区PTA協議会の広報紙「区P協 なかはら」に自転車のルールのカイズが掲載されていたが、御本人に確認をさせていただいたところ、団体として取り上げていただいたとのことであった。どこまで情報を得られるか難しいところではあるが、得られた情報については、できる限り、取り上げていきたいと考えている。

先程、仁上委員からもお話いただいたが、松本委員の所属される団体で、交通安全講習会の実施について、先日、御本人から情報提供をいただいた。情報をいただければ紹介ができ、区役所の担当部署が関係する事業であれば、対応が可能である。

板倉部会長 区民が自発的に取り組んでいくということが一番意義のあることだと思う。

報告書の素案について、委員の皆さんにお示しすることができるか。

事務局 3月22日の第8回会議にはある程度の内容をお示しすることはできるが、最終的には22日の内容まで含めて報告書となるので、すべての内容まで盛り込むことはできない。

・第5期中原区区民会議市民報告会について

資料2「第5期中原区区民会議「市民報告会」実施概要(案)」に基づき、事務局から説明がなされ、特にアンケート結果により複数の委員からいただいた意見について、紹介された。併せて、市民報告会の考え方の方向性などについても説明がなされた。

【意見交換】

反町委員 これまでの演奏などのプログラムは、直接、審議テーマと関係はない、区民会議と直結したものではないもあった。集客の要素もあったのだと思うが、そのプログラムの部分だけ集客できるものになっていたように思う。良い取組をしてもお客さんがこななければ意味がないが、集客がかなり難しいことも確かである。とはいえ、テーマに沿った方向性のイベントを実施することが理想ではないか。統一性やバランスが重要ではないか。今回出ている広報大使の任命式という話に合わせて、少しパフォーマンスをしていただいたり、テーマに関連する取組にも参加してもらうことで、より報告会の趣旨に沿った形になるし、広報大使を目当てに来たファンの方などにも見守っていただくことになるのではないかと。

また、前期までに実施していた講演会や中原昔話などの企画プログラムも何かしらはあった方がよいと思う。

成田委員 報告会の趣旨は、より多くの方にこれまでの活動を伝えることにあるわけで、区民会議について予備知識のある方にはすぐに理解していただけるが、初めて参加していただいた方には、区民会議の知識もなく前後の話の流れが見えないだろうし、また、目に訴えるものがないとなかなか理解し尽くしていただきにくいと思う。これに関連して、アトラクション的なプログラムも必要だと思う。

また、今回アンケートやイベントなどで諸団体に協力していただいたので、団体に活動の紹介をしていただくことで、報告会に参加していただいた皆さんに団体を知っていただくよい機会になると思う。

集客目的のみで企画するのではなく、今回の審議テーマに即した内容で、関係団体の方をつなぎ、参加していただいた皆さんに団体の活動や取組を知っていただくことが望

ましい。

板倉部会長 団体の活動紹介は、パネル展示の形式か。

成田委員 ステージを用意するのであれば、できれば、団体の方々から、それぞれの活動を生の声で紹介いただきたい。顔の見える形式がよい。団体が活動紹介をする場やその時間がないことが多く、もったいない。転入者が多い中で、なかなか知る機会がなく、もったいない。今回PRの場として使ってもらってもよいのではないか。

反町委員 今まで区民会議に協力したり、関係していただいた地域の団体の方に対して、感謝の意味もこめて報告や今後の協力依頼をした方がよいのではないか。区民会議に関係したことのない一般の方がこの報告会にいらっしゃるイメージがなかなかわいてこない。テーマに関係のないプログラムで集客を図るよりは、関係する地域の団体の報告も大切にして、今後も一緒に取り組んでいこうと、関係団体をつなげていく機会とした方がよいと思う。できればステージ上で、団体の御挨拶や紹介をしていただく。集客のことも含めて、団体のメンバーや関係する方々に参加を呼び掛けていただくとよいと思う。

萩原委員 それだけで席を埋めるのは難しいが、それが本筋だと思う。それに加えて、広報大使の任命式や、広報大使に人形劇やごみの分別ゲームなどのプログラムに参加していただくとういのではないか。テーマに繋げないと意味がない。どこかの吹奏楽部が演奏するのでは意味がない。関係団体の方々に体験していただく。そこに広報大使もいる。時間を共有しながら、問題意識が生まれれば良いのではないか。

仁上委員 これまでの報告会に参加していないので、感覚がつかめないのだが、これまではどれくらいの方が参加しているのか。立派な企画をしても、聞いてくれる人が少ないのでは拍子抜けしてしまう。過去の報告会の企画が資料2に紹介されているが、この中で行ってみたいとしたら第3期かなと思う。アトラクションが多い企画だ。ただ「区民会議報告会」では堅苦しく、遠慮する人が多いのではないか。来場者が多ければ報告者も気合が入る。アトラクションを入れつつ、その中にこじつけでもいいので審議テーマを関連づけていけると良いのではないか。

板倉部会長 始めから区民会議の報告会という、報告の時間には人がなかなか集まらず、アトラクションやパフォーマンスのときだけ人が増えるというようなこともあった。

反町委員 例えば、人気があるプログラムの実施時間を伏せておいてはどうか。

成田委員 毎回の集客人数はどのくらいか。報告会を聞いた後のアンケートや参加者の声などをまとめたものがあれば、今後の企画にいかせるのではないか。参加していただいた方の反応が知りたいところだ。

仁上委員 ごみの分別について小学校の授業を利用して行っている環境局中原生活環境事業所の出前講座を拝見させていただいたが、なかなか説明がうまく、笑いなども入れながら、子どもたちも楽しそうに、熱心に学んでいた。市の職員であるが、非常に舞台慣れしている。西加瀬いこの家での高齢者の食事会でも、同様に説明をしてもらったが、「もう少し聞きたかった」という意見の方もいた。そういった方をお願いしてはどうか。

橋本副部会長 関係団体を中心に、参加者を集めるのか、幅広く区民会議を知ってもらうことを目的に参加者を限定せずに集めるのか、方向性を絞る必要があるのではないか。

仁上委員 絞る必要はないのではないか。通りがかりで気になって立ち寄ってみるといった方もいらしていただきたい。区民会議そのものがまだまだ一般に認知されていない現状がある。回覧などで知らしめることも有意義なことだ。やるのであれば、人を集めたい。そのためには何か、パフォーマンスが必要だと思う。

稿本副会長 活動報告などは文字を羅列する資料ではなく、取組の様子などをパワーポイントを使ったり、映像など紹介できるとよい。子どもたちを連れてきてもらったの参加を想定すると、別室でごみの分別クイズやゲームなどを体験できるコーナーなどを作って、例えばお母さんが話を聞いている間にできると良いのではないかと。

コンサルタント 既に活動している方、関心の高い方を中心に人を集めるという考え方は良いと思う。取組を広げていく上でもまずそういった方々から、一般の方にも徐々に浸透させていく方が現実的である。一方で、それだけでなく、一般の方々にも来ていただけるような企画も考える。人形劇や広報大使はそれに該当する可能性がある。区民会議の報告についてはビジュアルで分かりやすくしたいということで、今期は様々な取組の写真も撮ってきたので、この点を意識して資料を準備することは可能かと思う。

また、報告については一度にやるのではなく、例えばテーマ別にして、間にそれぞれテーマに関連した企画やアトラクションなどを入れると、飽きさせずに全体が楽しめるプログラムになるかと思う。

広報大使の任命式と広報大使によるパフォーマンスという意見があったが、広報大使の方にごみの分別のクイズの司会をやってもらったり、一緒にゲームに挑戦していただいているかどうか。

また、団体の紹介については長くなってしまいがちで、時間調整が難しく、工夫が必要である。資料に市民館の図面があるので、どのように会場を使うかも検討していただければと思う。会場をホールと会議室など複数にすることも可能であるが、盛りだくさんの内容にしてしまっても運営が大変になることも念頭においていただくことになる。

板倉部会長 高層マンションを中心に新しく入ってきた住民の方々に、どうやって参加してもらえるか。ベビーカーを押している方なども多く、親子で参加して欲しいといっても、切り離すのは難しいのではないかと。数年後なら可能かもしれないが。

事務局 小杉駅周辺エリアマネジメントさんは今回の取組にも協力いただいているので、参加や協力を依頼することも可能だと思う。また、エリマネさんと関係のある子どもたちのダンスグループがあるので、その子どもたちにパフォーマンスをしてもらえると良いのではないかと。

萩原委員 親は必ず見に来るので、いいと思う。結構練習している。

成田委員 日程として、地域や学校のイベント等と重なってはいないかと。

事務局 前回の第4期の報告会の一部の学校の運動会の日程と重なってしまった。

萩原委員 全員が参加できなくても良いと思う。全然関係ない団体がパフォーマンスするよりは良い。清掃活動に参加してくれている子どもたちもいるのではないかと。ごみの分別ゲームも一緒にできるととても良いと思う。

板倉部会長 最近、落書きが増えていて、また落書き消しを考えなければいけないという声もある。

事務局 中間報告書の12ページにあるが、ホームページには清掃活動に参加している様子や感想が掲載されていたかと思う。

萩原委員 エリマネさんとしても活動が盛り上がる形になれば良いと思う。

コンサルタント 企画がいくつか見えてきたので、時間配分で考えてみると、全体はやはり2時間程度に収めるということで良いかと。

板倉部会長 最初はちょっとした挨拶から始まることになる。

コンサルタント 開会挨拶は5分くらい。そして区民会議の仕組みと1つ目のテーマの発表、そして何か関連の企画を入れて、2つ目のテーマというような流れか。クイズの内容はやはり自

転車の交通ルール・マナーか。ダンスの発表は、区民会議の報告のすぐ後にするか。

萩原委員 最後のほうが良いと思う。最初の方にしてすぐ帰られても困るので。

コンサルタント 人形劇はどのくらいの時間を要するプログラムか。

事務局 約20分程度である。

コンサルタント 広報大使は任命して、1曲か2曲のパフォーマンスとなるか。クイズの司会者などもお願いできるか。

反町委員 1曲でも良いと思う。

コンサルタント 川崎フロンターレのキャラクターのふろん太くんに来てもらっても良いという意見も出ていた。この意見についてはいかがか。ごみの分別ゲームに参加してもらってもよいのではないか。

事務局 人形劇の中で、もともと川崎フロンターレのキャラクターの人形が出演している。

萩原委員 ふろん太君が、最近、自転車の交通マナーのイベントに出てきて活動しているのを見かけたことがある。

事務局 中原区ではなく、他区の取組だったかと思う。川崎フロンターレの選手を起用した自転車の交通ルールに関するポスターだったと記憶している。

コンサルタント ごみの分別ゲームのやり方には工夫が必要となる。会場はやはりホールをメイン会場とするか。ホールはどのくらいの集客が可能なのか。

事務局 ホールは最大300人ほどの収容が可能である。椅子は可動式なので、レイアウト次第では人数や企画内容に対応することが可能である。周辺に展示エリアを設定してもよいと思う。

コンサルタント そうであれば、ホールに他の企画なども納めることも可能である。閑散とした雰囲気が出ないような配置の工夫も必要である。

事務局 クイズの正解者に最後に記念品をお渡しするといった形式にすれば、最後まで残っていただけるかもしれない。

萩原委員 全体2時間程度の中に、飽きさせずにコンパクトに、なんとか企画を収めたい。

事務局 区役所の部署に依頼すれば、もしかしたら自転車に取り付ける反射板などを記念品として提供してもらえるかもしれない。

コンサルタント 例えば、2つのテーマの間に休憩時間などを設けて、その間に展示を見ていただくというのはどうか。

萩原委員 2、30分も時間を空けてしまうと、その間に帰られてしまうような気もする。全体で2時間のプログラムだとすると、その休憩時間は少し長すぎる。

コンサルタント クイズは司会者と会場の参加者全員が参加してできるかと思うが、ゲームはどのような形式で実施すればよいか。

萩原委員 小学生の子どもたちなど、何人かに挑戦してもらおう。事前に参加の呼びかけをしておく、その親も一緒に来ていただけるのではないか。

コンサルタント できるだけ多くの方に参加して体験していただくとなると、ゲームをどのようにやるのかと考えてしまうが、参加者の中で何人かの子どもたちが代表でやっているのをみんなに見てもらおう、デモンストレーションの形も考えられる。確かにやっているのを見ていただく形式であれば、ステージ上でも可能である。

萩原委員 ゲームをやりながら、子どもたちに普段のごみの分別方法や、ゲームの感想などを聞いてみてもよいと思う。

板倉部会長 先程も話題になった、ダンスパフォーマンスの子どもたちをお願いしてはどうか。

萩原委員 賛成。

コンサルタント 川崎フロンタレーや中原環境事業所の方への協力もお願いする必要があるかもしれない。子どもたちのダンスパフォーマンスは最後の閉会前か。

萩原委員 それで良いと思う。

コンサルタント 分別ゲームのデモの参加者としてもお願いするという方向性でよろしいか。人形劇とごみの分別ゲームの両方で40分程度を想定する必要がある。休憩は必要か。

板倉部会長 全体が2時間であれば、休憩無しでも大丈夫だと思う。

コンサルタント 二つ目のテーマの自転車の交通ルールについても企画は、広報大使の任命と広報大使による数曲のパフォーマンス、また、クイズの司会や参加してもらうといった流れか。

反町委員 時間は30分程度を見込んでおけば良いと思う。

コンサルタント 子どもたちのダンスは1、2曲で、時間は10分程度の見込みか。

反町委員 チーム編成にもよるが、複数のチームがあるとすれば、10分では厳しいかもしれない。確認が必要である。

事務局 テレビで見た際は大人も入っていて確か20人くらいはいたかと思う。

反町委員 ホールのステージの広さなども併せて確認が必要である。

萩原委員 市民館であれば、ダンスについてはステージの広さは問題ないと思う。子どもたちが報告会の当日に、他のイベントや行事がないかどうか等の確認は必要である。

コンサルタント 団体の紹介や発表していただく時間をどこかに盛り込むか。少し時間を増やして全体で2時間半くらいにするか。

萩原委員 やはり2時間程度にしたいと思う。

板倉部会長 団体紹介をパネル展示でやるということが良いと思う。併せて発表はどうするか。何団体をお呼びするかによるかと思う。

コンサルタント ステージに上がっていただくことを考えると、各団体の持ち時間は短くても、合計してみると全体では結構な時間がかかると思う。

板倉部会長 3月に活動団体が集まるようなイベントか何かあったかと思う。

事務局 2月27日に「中原区コミュニティフォーラム」が予定されている。

板倉部会長 確か、その会場で、参加団体などのパネル展示による活動紹介があったと思う。参加団体数が分かるか。

事務局 この場では分かりかねるので、確認をする。

板倉部会長 活動団体の紹介をパネルで展示するので、もしかしたら、報告会でもその一部をそのまま活用してもらえないかもしれない。活動紹介をステージ上でやるとして、10団体もいれば、一団体3分だとしても30分はかかってしまう。

反町委員 10団体も参加いただけるのか。代表的なところ3、4団体でも良いかと思う。

萩原委員 参加していただいた団体全部にステージ上で紹介してもらうのではなく、数団体に代表していただいてもよい。

コンサルタント 発表という形式ではなく、司会者の主導で数団体に一言コメントをいただくような形ではどうか。インタビュー形式などである。発表をお願いすると、当然発表を頑張ってしまうので時間をオーバーする団体がある。インタビュー形式なら時間のコントロールもしやすいのではないか。

事務局 人形劇については、舞台の設定にかなり時間が必要となるので、舞台を展開する時間を使って、団体にインタビューするなどしてはどうか。

板倉部会長 そのほうが良い。

- コンサルタント ダンスは床を選ぶことがあるが、市民館のステージは大丈夫か。
- 事務局 過去に市民館のステージで、ダンスを実施していたことがあるので、大丈夫だろう。
- コンサルタント 少し、案がまとまってきたが、これから出演や協力を依頼するものであるため、このとおりにはいかないかもしれないが、全体の流れとしてはいかがか。
- 萩原委員 この流れが実現できればすごく良いと思う。
- コンサルタント 活動団体を中心にしっかり声をかけて、活動紹介の展示もお願いするということか。
- 板倉部会長 中原区コミュニティフォーラムの参加団体であれば、展示物を既に作っているのでは、参加しやすいのではないか。
- 反町委員 会場は、ホールだけでなく会議室等も複数抑えているということだが、会場はホール一か所にできるだけ収めたほうがよい。展示はホールの壁面や後方などにまとめたほうが良いと思う。ホールへの参加者を分散させない方がよい。会議室や他のスペースは、企画・プログラムに出演していただく方の控室やバックヤードとしての使い方が良いと思う。
- 事務局 ホール入り口の付近に展示が可能なスペースがある。
- 反町委員 それはありだと思う。ホールへ続く参加者にとっての動線上になるので、展示を見ることになる。
- 萩原委員 展示の場所で、団体の方から説明するなどはやっていただいて良いと思う。
- コンサルタント 以上の内容や方向性を整理し、各団体に協力・参加を依頼、実現を目指すということで良いか。
- ・一同了承の上、取りまとめについては部会長と事務局に一任された。

・第8回中原区区民会議について

資料3及び参考資料2に基づき、第8回中原区区民会議の次第、進め方の案等について確認した。

7 その他

- ・参考資料3に基づき、事務局から「平成27年度区民会議交流会」の報告等について説明され、第8回区民会議においては、より詳細な報告がなされることとなった。

8 閉会

以上により、すべての議題等を終了。

以上